

東海大学理学部

数学科同窓会会報

第六号

【巻頭言】

数学科主任教授 山本義郎

2011年度より2年間の任期で数学科の主任教授を務めることとなり、同窓会の巻頭言を、原田事務局長より書くよう申しつかりました。過去の会報を読むと私が生まれた頃に数学科を卒業された先輩方からの寄稿もあり、同窓会会報など書くのはおこがましいと思いながら書いております。

私は数学科の卒業生でもあり、学生の頃は数研(数学科研究会、今はなくなってしまいました)に属し2年のときに責任者もさせてもらいました。大学院の間も数研と関わっていたため、東海大学数学科の学生生活は誰よりも満喫していたのではないかと考えております。卒業後いくつかの大学を経由して、縁あって8年前から東海大学理学部数学科に研究室を構えることとなりました。折角の機会をいただきましたので、私の学生時代の回想と現在の数学科の様子をお伝えしたいと思います。

私は東海大学理学部数学科に1988年に入学しました。ガイダンスの日に数研の先輩方がなだれ込んできて説明をしてくれ、その日に歓迎会をすとのことで、記憶では15人ぐらいがボーリング、コンパに参加したと思います。

その後新歓コンパから建学祭への参加と参加できるものは全て参加したように記憶しています。数研は数学科全員がメンバーで、イベントなどは出たい人が出ればよい、というスタンスもよかったように思います。

当時は個人情報にも甘く、数学科の学生名簿を数研で作っていたのですが、パソコンを持っているという理由でその編集作業もさせられた記憶があります。おそらく先輩の趣味でワープロソフトは「松」(管理工学研究所)で、この編集のために買った気がします、などと脱線すると、その当時のことが湧き出てきますが、紙面の都合もあるのでこのぐらいにしておきます。懐かしい話をしたい方は、ホームカミングデー(11月3日)および同日に開催される同窓会総会にお越しください。思い出話に花を咲かせましょう。

卒業時に数学科同窓会の入会金を支払い、同窓会の代議員となり、数学科同窓会はずっと古くからあったのだと思っていたのですが、私が在学時に設立されたことはつい最近知りました。同窓会の活動も山田会長、原田事務局長をはじめとする同窓会役員のご尽力により、ここ数年は20周年記念総会、毎年の会報、総会などの活動で多くの同窓

生との交流ができるようになり、大変うれしく感じております。

東海大学および数学科の現状に話を移します。今年は震災の影響により、昨年度の卒業式および入学式

の式典が中止となり、また春学期は節電で教室、廊下の電灯を減らし、試験期間をなくし夏休みを多くとるなどの対応となりました。例年実施している新入生研修会(鎌倉の予定)も今年は実施できませんでした。入学式のなかった1年生のために、大学では9月のガイダンス時に歓迎会を計画していたのですが、台風15号によりガイダンスが中止、延期となった影響で、歓迎会は中止となりました。このように特に今年の1年生にとっては厳しい状況ではありますが、徐々に平常に近付いております。

数学科は、昨年度、太田雅己先生、内村桂輔先生、堀江邦明先生がご退職され、松山登喜夫先生が中央大学に移られました。今年度から新たに月岡透先生、笹木集夢先生をお迎えいたしました。

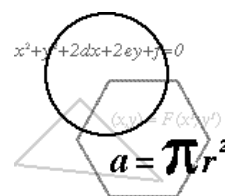
昨年度よりのカリキュラムにおいて「数学入門」という科目が新たにできました。この科目は、数学科に入学する学生が、スムーズに「数学科としての」大学生活を送れるためのもので、大学での過ごし方から、高校数学と大学数学との違いの理解など、少人数のゼミにより実施されておりますが、全体講義として3回数学科の卒業生に講師をお願いし、キャリア教育をしております。ここ2年は、教員、情報系、金融系の3名の講師にそれぞれ1回担当いただき、大学時代の過ごし方、進路選択の状況、現在の仕事について、を1年生に話していただいております。その甲斐あってか、1、2年生は自分の進路についても、各人が自分なりの進路についての考えをもって、しっかり準備を始めているように感じられます。同窓生の皆さんにも、今後このような機会でお話いただくために連絡を取らせていただくことがあるかとおもいますが、是非ご協力いただきますようお願いいたします。また、就職や教職へのアドバイスなどもお声かけいただきますよう、お願いいたします。

ホームカミングデーだけでなく、機会を見て湘南校舎5号館においで下さい。

【数学科の現況】

数学科講師 都地崇恵(1993年度卒)

私が東海大学理学部数学科に着任して今年度でちょうど十年目になります。学生として入学してからは二十二年が経とうとしています。去年の三月には内村桂輔教授、太田雅己教授、堀江邦明教授、松山登喜夫教授が退職され、今年度からは新たに笹木集夢講師、月岡透講師が数学科の専任教員に加わりました。着任してからこれまで、数学科の教員の中で最年少を保っていた私ですが、ついに(やっと?)その座を譲ることになりました。



さて、2010年度から湘南校舎のほぼ全学科で新しいカリキュラムが始まり、数学科では「数学入門」という科目ができました。これは、初年次教育の充実を図るために導入されたもので、他のどの学科でもこのような科目が用意されています。具体的には、大学生活や大学での学びが円滑に行えることを目的とし、4年次の卒業研究のように各先生に7～8人程度の学生が配属され、ゼミナール形式で行っています。（学生の配属先は機械的に決めるので、学生が先生を選ぶようにはなっていません。）授業の内容は高校数学から大学数学への橋渡しとなるような演習が中心になっています。それ以外に、キャリア形成のための準備として、様々な分野で活躍されている東海大学理学部数学科の卒業生の方々に講演をして頂き、この授業の中に組み込んでいます。この講演の際には、数学科の卒業生の方とお会いでき、また活躍されている姿を拝見させて頂くことができ、とてもうれしい気持ちになります。同窓生の中で、このような講演をお引き受けして頂ける方がおりましたら、お声かけをして頂きたいと思っております。

今回、この同窓会会報に寄稿する機会を与えて頂いたことに心より感謝いたします。最後に、数学科同窓会の益々の発展をお祈りし、ここに筆を置かせて頂きます。

【我ら現役】

昭和46年3月卒の

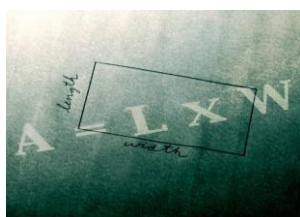
数学科応用数学専攻の石田次道（石川県出身）

第二の人生、気持ちは今も現役で

私たちの年齢は「団塊の世代」と言われ職場の採用人数も多くその人たちが一斉に定年退職を迎えると、次の新規採用人数を多く採用しなければならなくなり、少子化傾向に対応することなど採用人数の平準化として平成19年3月の定年退職者から再任用制度を活用し、5年間で約1,100人の再任用が計画されています。

私は、平成21年4月から再任用で同じ職場の石川県企画振興部情報政策課（通算39年目）に勤務しております。

古い話で申し訳ありませんが、高校時代（昭和40年ころ）にコンピュータ、特に2進数「0と1」に興味を持ち大学進学で当時の先生に相談したところ「君は数学科を受けたらどうか」といわれ、東海大学理学部数学科応用数学専攻を選びました。この選択が今の自分があると思っています。1つは、当時の先生に言われたとおりコンピュータの仕事ができたこと。2つには、大学時代の良き仲間がいて今も相談相手になってくれていること。3



つめは、大学時代に教えていただいた「数値解析」が自分の仕事に合っていたこと。それに、よき先生たちにめぐまれたことだと思います。

再任用3年目で大きな仕事としては、2つあります。

1. 石川にトキを

平成22年1月に新潟県の佐渡から石川県にトキが4羽きました。

トキは一般公開されていません。トキのケージの上にハイビジョンカメラを設置し、離れた場所の学習センターまで光ファイバーを敷設し大型モニター（85インチ1台、65インチ3台）にライブ映像を放映する企画を提案しました。遠隔リモコンにより肉眼ではなかなか見られない「トキ色」の映像がモニターを通じて鮮明に見ることができるようになりました。全国では初めてのことです。

場所は「いしかわ動物園」で、今はその時のひなも元気に育っています。ぜひ見に来てください。

2. 資産管理システムの公開

県庁内のソフトウェアのライセンス管理を徹底するため平成23年3月9日より稼働し、(財)地方自治情報センターにて7月15日付けでシステムの公開をしています。

システムの特徴は「ソフトウェア台帳等」と「職員のパソコン」を毎日、自動突合し、齟齬があれば所属長にメールで警告するというところです。

日々、膨大な台帳データとソフトウェアのインストール情報を突合しているシステムは全国的にみても例がなく、ソフトウェア著作権を保護する団体からも高い評価を得ています。

これからも、みなさんの役に立つ仕事をしていきたいと思っております。

最後に、職場は、若い人たちが多く情報通信の業務ということもあって、常に、最先端の情報技術を勉強しなければなりません。仕事を続けていくためには、健康で若い人たちと会話ができることが必要であり、今も、職場のサークルでありますバドミントン（県庁たんと倶楽部）に参加し、週1回（火曜日）18時から2時間程練習をし、年に4回程、県の大会参加、慰労会、バス旅行などに参加しています。

再任用は1年ごとの更新で最大5年間。健康が一番、周りに迷惑をかけない、生き生きとした職場を目指したいと思います。

【数学科に思いを寄せて】

元 理学部数学科事務職員 松田澄江

私が東海大学に就職して理学部数学科に籍を置いたのは、1977年、そして東海大学生なら誰でも履修しなければならない「現代文明論」を担当する総合教育センターに異動になったのは、2007年。この間数学科事務室で、数学科同窓生の皆様の半分以上の方とその4年間の時間を共有したかと思うと感慨深いものがあります。

そして、その30年という私の人生の大半を数学科の先生方とも一緒に過ごさせて頂いたわけですが、数学科の先生は皆、純粋な心を持ったやさしい先生方ばかりでした。また人間味あふれる先生が多かったので、毎日を楽しみ過ごさせて頂きました。

長いこと主任教授をされ、「僕は Professor ではなく Teacher だから」が口癖だった K 先生、その学生に合った方法で上手に学生を育てられる U 先生（私も育てていただきました）、いつも穏やかでとってもやさしく、テニスウェアがともお似合いの N 先生、見た目と違ってもナイーブな K 先生、午後5時以降に事務室に來られ、私の勤務時間を過ぎたことを気にされ「もう口はきかないでください」とおっしゃった Y 先生、長期研究派遣で海外滞在中、こちらが電話代が気になるほど電話魔でいらした M 先生（奥様との通話時間より長かったかも？）、ジャイアンツファンでジャイアンツが負けた次の日の大学院の授業は荒れていた？と噂の O 先生、「博士の愛した数式」の博士を髣髴とさせる W 先生 などなど……。この愛すべき先生方と一緒にいられたことは、本当に幸せでした。ところで、大学の先生は世間一般の方と比べ、“若い”と思われませんか？そう、大学の先生は、若い学生からたくさんパワーをもらっているんです。私も数学科の同窓生の皆様からたくさんの勇気やパワーを頂きました。この場を借りて、心からお礼申し上げます。末筆ながら、同窓会皆様のご健康とご活躍を、そして数学科同窓会のご発展をお祈り申し上げます。



【同窓会の活動状況】

今年度は3月25日の学位授与式で同窓会賞を2010年度：亀井裕生さん、福迫亜紀さんの2名に授与しました。

例年、11月3日の大学の同窓会ホームカミングデーに合わせて数学科同窓会も総会を開催しています。先生方との交流を行い先輩、後輩が集い話に花を咲かせています。お気軽に参加してください。お待ちしております。会報の送付を行っています。周りで届いていない人がいましたら事務局までご連絡ください。

東海大学理学部数学科では卒業生が主任教授に就任され新しい風が吹き始めています。OB、OGとして学生支援

に役立てるよう協力して行こうではありませんか。

同窓会として協力できることは行っていききたいと思っておりますので、お力添えのほどよろしくお願いいたします。

数学科同窓会の会員数は

2011年4月現在：3894名です。



【事務局便り】

数学科同窓会の会報は先生方からのメッセージや大学の現況、さらに懐かしい先生からの思い出など、同窓生にとって有意義な情報発信できればと思っています。800文字＋写真など原稿をお届けください。次号に掲載させていただきます。また、興味のある企画などありましたら積極的にお寄せください。

卒業生の一言メッセージを随時募集しています。また広告の掲載も募集しています。掲載を希望される人は下の連絡先にお問合せください。数学科同窓会に関するお問い合わせも、下の連絡先までお寄せください。E-mail でお待ちしています。

連絡先

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1
東海大学理学部数学科同窓会事務局
事務局長：原田 三行（70年度卒）
e-mail：zharada@star.tokai-u.jp

同窓会の運営経費は会員皆様の会費によって維持されております。一口2000円（何口でも可）を次の郵便口座まで振り込んでいただきますよう皆様のご協力をお願いいたします。なお、納入者については会報に掲載しご報告とさせていただきます。

口座番号：10200-25747091

口座名：東海大学数学科同窓会

【同窓会費納入者名簿】敬称略

【2009年度】

岡本雅史（前号で掲載が漏れておりました。失礼しました）

【2010年度】

渥美麻衣、石原泉美、岡野裕也、金坂綾乃、川俣明、八鍬崇正、和田有貴
菅原敏彦、山崎則夫、S39年度理数、窪田健一、関朝和、瀬川正昭、田村聖一

【2011年度】

菅原敏彦、山崎 則夫

ありがとうございました。

【2011 年度理学部数学科教員名簿】

湘南校舎	主任 教授	ヤマモト ヨシロウ	山本 義郎
湘南校舎	教授	アカマツ トヨヒロ	赤松 豊博
熊本校舎	教授	アライ ヒサナリ	新井 久徳
湘南校舎	教授	イトウ タツオ	伊藤 達夫
熊本校舎	教授	イワシタ タカシ	岩下 孝
清水校舎	教授	ウラベ マサツグ	占部 正承
高輪校舎	教授	シバタ マサリ	柴田 正憲
湘南校舎	教授	タカミル	田中 實
湘南校舎	教授	トイ マコト	土井 誠
湘南校舎	教授	ナガセ テルオ	永瀬 輝男
清水校舎	教授	ナカムラ アキヒロ	中村 昭宏
阿蘇校舎	教授	ナラ チェ	奈良 知恵
熊本校舎	教授	ハヤシ ヘイマ	林 平馬
清水校舎	教授	フジイ ノブヒコ	藤井 信彦
沼津校舎	教授	フルヤ ヤスオ	古谷 康雄
清水校舎	教授	ホリノ キヨシ	細野 潔
湘南校舎	教授	マエダ ヨウイチ	前田 陽一
湘南校舎	教授	ヤマグチ マサル	山口 勝
湘南校舎	教授	ワタナベ ジュンゾウ	渡邊 純三
湘南校舎	准教授	シマ アキコ	志摩 亜希子
湘南校舎	准教授	セキガワ ヒロシ	関川 浩
清水校舎	准教授	マツダ カツミ	松田 克己
高輪校舎	講師	キダ ケンシ	貴田 研司
湘南校舎	講師	ササキ アツム	笹木 集夢
湘南校舎	講師	ツキオ トオル	月岡 透
湘南校舎	講師	ツジ タカエ	都地 崇恵

以上

【数学科同窓会役員】

会長	山田 正和	(69 年度卒)
副会長	松尾 久美子	(70 年度卒)
〃	中村 昭宏	(76 年度卒)
事務局長	原田 三行	(70 年度卒)
幹事	千葉 彰悟	(69 年度卒)
〃	沢野 重春	(70 年度卒)
〃	坂井 和也	(80 年度卒)
〃	岡安 英文	(80 年度卒)
〃	山本 義郎	(91 年度卒)
代議員	各年代 2 名	
会計	泉水 博	(00 年度卒)
監査	手塚 政夫	(70 年度卒)

【編集後記】

3 月 11 日の東日本大震災に被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈り申し上げます。福島第一原発の事故についても放射能汚染という目に見えない、未来における影響など様々な問題が大きくなっているのしかかっています。国の施策として国民の生命と財産を守るという役割をしっかりと果たしてもらいたいと思います。

昔は怖い物の代名詞として地震、雷、火事、おやじとありましたが、おやじの存在も自然災害の脅威には勝てなくなっているのでしょうか。おやじの復活も期待したいものです。

(み)

【お知らせ】

！！ 東海大学ネットに参加しませんか ！！
東海大学同窓会のホームページ

<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/index.html>
→「同窓生へのサービス」→「東海大学ネット」で内容を確認することができます。

東海大学同窓会が発行する生涯メールアドレス（メール転送機能）を手に入れ、有効活用いたしましょう。

数学科同窓会のお知らせ、連絡等にメールを利用して行いたいと思いますので、多くの方々に登録をお願いいたします。



【発行】

発行日 2011 年 11 月 3 日

編集 東海大学理学部数学科同窓会会報編集委員会

発行人 山田 正和

発行所 東海大学理学部数学科同窓会

〒259-1292

神奈川県平塚市北金目 4-1-1